



アズ キング AZU-KING

NO. 6

令和4年 11月2日

大納言小豆部会

11月を迎え、朝夕の冷え込みを感じるような時期になり、いよいよ大納言小豆の収穫期が近づいてきました。10月中に行われた作見会(圃場巡回)では、福井基幹支店管内の圃場を巡回し、生育状況を確認しました。草丈や莢付きなどを圃場ごとに調査した結果、生育は順調。収穫期までの管理徹底の継続をお願いしました。今後の収穫適期を見極めて、高品質な小豆の収穫を目指しましょう!

大納言小豆の収穫ポイント

1. 収穫タイミングと作業

● 手刈り(莢取り)

11月上旬頃から成熟(こげ茶色に変色)した莢を順次収穫。

● コンバイン

11月中旬頃から圃場の莢9割以上が成熟していれば一斉に収穫。大豆収穫の設定で、土が混入しないように刈取する。

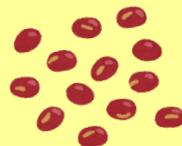
刈取作業は急がず丁寧に~

刈取時は汚損粒に注意!!
買取価格に影響します!



2. 汚損粒を避けるためのポイント

- 汚粒原因となる雑草(アサガオ類・ホオズキ類)は、作業前に圃場外に除去。
- 刈取作業は、晴天時10~15時頃がおすすめ。(※朝露等、結露を避ける)
- 刈取の高さの目安は地上3~5センチ。できるだけ低速で土が入らないよう注意。



今年も良い小豆収穫するぞー!!



大納言小豆作見会(圃場巡回)を開きました

J A福井県福井基幹支店大納言小豆部会は10月11日、管内の小豆の作見会を開きました。

この日、小豆部会員をはじめ福井農林総合事務所、JA営農指導員など15人が参加し、管内の圃場6カ所を巡回。現在の生育状況や病虫害の有無などをチェックしながら、今後の栽培管理について話し合いました。

今回の大納言小豆部会だより『アズ・キング』は「美山支店」が担当しました。